

郷土を愛する子ども育成事業 三原塾を開催



11月16日、宮浦中学校の生徒会12人を対象に、12月3日には、沼田西小学校の高学年の児童54人を対象に、市長と教育長などが海・山・空を持つ三原市のことを知り、愛着を持ってもらおうと三原塾を開催しました。

三原塾では、三原の祭りや名誉市民、全国大会で活躍している選手などを紹介。11月1日を「三原教育の日」に制定したことに触れ、「目標を達成するために、確かな学力、豊かな心、健やかな体が必要です」と話しました。

質問コーナーでは、児童から「教育長はどんな仕事をするのですか」や「校舎の改修やグラウンドを広くしてほしい」との質問や要望が出されました。

市長からの「良い習慣を身につけよう」というメッセージを受けて、小学6年生の沼田佳祐くんは「早寝、早起きが習慣となるように心掛けたいで



▲読書やあいさつなど良い習慣を身につけましょう

す。読書も目標の6,000ページまであと2,000ページなので、頑張りたいです」と目を輝かせました。

三原塾は、小・中学生を対象に市長や教育長などが講師として出向き、郷土三原を愛する子どもを育てることを目的とし、今年度から開催しています。

海霧と魅力ある三原観光写真コンテスト

作品募集

テーマ 三原市を題材としたもの。海霧や三原の四季折々の風景やイベントなど

受付期間 1月4日(月)～29日(金)(当日消印有効)

応募方法 応募作品の裏面に応募用紙(観光文化課、市ホームページに用意)を貼って、観光文化課へ郵送または持参してください。

公開審査の観覧

入賞作品を決定する審査を公開します。

とき 2月16日(火)14時～

ところ リージョンプラザ 展示ホール

定員 30人(申し込み多数の場合は抽選)

申し込み 25日(月)(当日必着)までに、往復はがき(1枚につき1人)の往信用裏面と返信用表面に①郵便番号②住所③名前④電話番号(往信用裏面のみ)を記入し、観光文化課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848⑥76014 FAX0848⑥4103)へ



▲昨年度の金賞作品「卯月黎明」長谷俊明さん

三原シティカレッジを開催

これまでの生活を振り返ることによって、生活を充実させる方法、生活のバランスを整える方法を一緒に考えましょう。

とき 1月24日(日)、2月14日(日)、3月7日(日)10時30分～12時

ところ ペアシティ三原西館2階

講師 県立広島大学 高木雅之助教、吉川ひろみ教授、近藤 敏教授

対象 55歳以上で3回連続受講できる人

定員 30人(申し込み先着順)

申し込み先 県立広島大学三原キャンパス 三原シティカレッジ係(☎0848⑥1120 FAX0848⑥1134

✉ mrenkei@pu-hiroshima.ac.jp)

歳を重ねたからこそできること!

仕事 趣味 習慣 を振り返る